

第 37 回セミコンファレンス

電気化学とマイクロ・ナノシステム

—先進ナノテクから実用 MEMS まで—

主催：電気化学会東北支部

共催：MEMS パークコンソーシアム，表面技術協会東北支部，日本化学会東北支部

協賛：(財) 青葉工学振興会

開催日：平成 17 年 11 月 25 日（金）10:20-16:45

開催場所：仙台商工会議所 （仙台市青葉区本町 2-16-12）(022-265-8181)

参加費：会員 1,000 円，会員外 3,000 円，学生は無料

懇親会：レストラン青葉（会議所内）（会費 5,000 円）17:30-19:00

ナノからマイクロにわたるマルチスケールの微細加工技術は日本の貴重な強みであり、関連するいわゆる MEMS 産業の振興が重要な戦略となってきた。電気化学技術は、めっきを中心に MEMS の加工プロセスに貢献しており、さらに、エネルギー変換（電池）や情報変換（センサ）のための MEMS デバイスにスポットライトが当たる中で、その根幹を支える電気化学の意義が再認識されてきている。今年のセミコンファレンスでは、関連分野のトップランナーにご講演いただき、MEMS における電気化学の役割を浮き彫りにする。

スケジュール

【はじめに】10:20-（東北大）西澤松彦

【超微細加工プロセス】10:30-12:00

「固液界面反応による機能マイクロ・ナノ構造体形成プロセス」（早大）本間敬之

「デバイス工学と電気化学プロセス」（東北大通研）庭野道夫

【エネルギーデバイス】13:30-15:00

「携帯機器用燃料電池のための MEMS」（東北大）田中秀治

「陽極接合を用いたスタック型マイクロ改質器の作製」（カシオ計算機㈱）寺崎努

【医療・バイオ・分析】15:15-16:45

「超微量流体制御のための集積化送液システムとオンチップ化学センシング」
（筑波大）鈴木博章

「Point-Of-Care検査用電気化学Sensor」

（アークレイ株式会社 取締役 技術責任者 研究本部長）山田繁樹

【懇親会】17:30-19:00